

# ワイヤレス集中制御システム ＜セレコネクト2＞

型式：SCX1801

## 取扱説明書

### はじめに

このたびは、ワイヤレス集中制御システム＜セレコネクト2＞をご購入いただき、誠にありがとうございます。

本製品を正しく使用するために、はじめにこの取扱説明書をお読みください。お読みになった後は大切に保管してください。

本説明はセレコネクトのアプリのヘルプ画面「アプリについて」からもご確認いただけます。

また、当社ホームページにて動画による説明をご覧ください。



### もくじ

ご使用上の注意	1
ご使用にあたっての留意点	4
ご使用になる前に	5
各部のなまえとはたらき	6
壁掛けホルダーの取付け	8
操作モードについて	9
無線LANルーターとの接続方法	10
初期設定方法	12
シャッターの操作	17
開閉タイマーの設定	28
通知メールの設定	32
半開動作時間の設定	38
シャッターの追加登録方法	39
シャッター状態通知（プッシュ通知）の設定	40
ガレージシャッターの設定	44
転居やワイヤレス通信機2を廃棄する場合の準備	46
ユーザID、パスワードを忘れてしまった場合	47
スマートスピーカーから操作する場合の設定方法	48
仕様	51
故障かなとおもったら	52
修理のご案内	56
製品保証	57

# ご使用上の注意

---

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

安全にご使用いただくために特に大切な「お知らせ」には、次のようなシンボルマークとシグナル用語を使用しています。



取扱いを誤った場合に、使用者または不特定多数の第三者が、死亡または重傷を負う可能性があり、かつその危険性と隣りあわせであることを示しています。



取扱いを誤った場合に、使用者または不特定多数の第三者が、死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。



取扱いを誤った場合に、使用者または不特定多数の第三者が、軽傷を負うかまたは物的損害を被る可能性があることを示しています。



AC100Vの家庭用電源以外では使用しないでください。

ACアダプタのコードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、重い物を載せたりしないでください。

ACアダプタは必ず付属のものをご使用ください。また、付属のACアダプタを他の機器に使用しないでください。

ACアダプタから煙が出たり、変なおいがしたりした場合、すぐにACアダプタをコンセントから抜いてください。

ワイヤレス通信機2の技術基準適合ラベル(ワイヤレス通信機2側面に貼ってあるラベル)ははがさないでください。

ラベルのないワイヤレス通信機2は使用が禁止されています。

自動車の運転中にスマートフォン等を手で操作したり注視することは法律で禁じられています。絶対に行わないでください。

本製品の海外での使用は絶対にしないでください。

外国の電波法に準じていません。

お子さまにはワイヤレス通信機2およびアプリを操作させないでください。

お子さまや第三者が誤ってシャッターにはさまれる可能性があります。

シャッター開閉中は顔や手などを出さないでください。

シャッターにはさまれてけがをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。

また、シャッターの下に物を置かないでください。シャッター、物が破損するおそれがあります。

## ご使用上の注意



### 警告

シャッターが見えないところから開閉操作を行う場合や、開閉タイマー設定をしている場合は、人・物などがはさまる、動き出したシャッターに驚いて転倒する等、おもわぬ事故につながるおそれや、防犯効果の低下につながるおそれがあることをご理解いただいた上で操作してください。

特に、ガレージシャッターについて、シャッターが見えない場所から開閉操作する場合には、事故防止のためにも遠隔監視カメラ（社外品・お客様用意）等、シャッター近傍や周囲の状況を把握しながら開閉操作ができるようにする設備・機器を設置して、使用することを推奨します。



### 注意

アプリ、HEMS、スマートスピーカー等から複数のシャッターの一斉操作を行った場合、シャッターは1台ずつ順次作動します。停止操作も順次行われるため、すぐに停止させたい場合はワイヤレススイッチまたはリモコンで停止操作を行ってください。

宅外モードによる操作や、HEMS、スマートスピーカー等のインターネット回線を経由してシャッターを操作した場合、インターネット回線の状況によってはシャッターが作動するまでに時間がかかる場合や、操作できない場合があります。そのため、シャッターをすぐに停止させたい場合はワイヤレススイッチまたはリモコンで操作してください。

セレコネクト2のご利用にあたって、初期設定をされるお客様およびご家族などの操作される方々についても、取扱説明書・利用規約の内容を十分にご理解いただいたうえでご使用ください。また、ご使用にあたっては利用規約へ同意されたものとします。

開閉タイマー設定時には、不在時にもシャッターは自動で開閉するため、第三者に勝手に屋内へ侵入されるおそれがあります。

外出時には、開閉タイマーの設定内容、ON/OFF設定を必ず確認するとともに、サッシ等の施錠をしてください。

閉める操作を遠隔操作やタイマー機能で行う場合は、宅外やバルコニー等への閉め出しにご注意ください。シャッターは外部から開けることはできません。

テレビ・ラジオの送信所近辺などの強電界地域でワイヤレス通信機2を使用した場合、到達距離が短くなったり、正常に動作しなかったりすることがあります。

このような場所でワイヤレス通信機2を使用する際にはご注意ください。

ワイヤレス通信機2の機器IDは、他人に教えないよう管理してください。（機器IDは、アプリを起動するためのパスワードになります）

### 注意

アプリまたはHEMSコントローラに表示されているシャッターの状態が、実際のもものと異なって表示される場合があります。

アプリまたはHEMSコントローラからの操作後は、シャッターが正しく制御されたか、確認することをおすすめします。

ケーブルテレビの一部のチャンネルでは、電波送信時に画面にチラつきが発生する場合がありますが異常ではありません。

本製品の分解・改造は絶対にしないでください。

分解・改造は電波法で禁止されています。

ワイヤレス通信機2を水に浸けないでください。

水の中に入れると内部まで浸水して故障の原因になります。

ワイヤレス通信機2を落としたり、乱暴に取り扱ったりしないでください。

ワイヤレス通信機2を直射日光下で高温になるところ、湿気の多いところ、極端な温度になるところ（40℃以上または0℃以下）に放置しないでください。

ワイヤレス通信機2に強い磁気を近づけないでください。

ワイヤレス通信機2内部の電子部品が磁気により正常に動作しない場合があります。

電波式無線中継局からの強電界の電波がワイヤレス通信機2に加わった場合、到達距離が短くなったり、正常に動作しなかったりすることがあります。

また非常に強力な電波（不法無線等）がワイヤレス通信機2に加わった場合、誤動作するおそれがあります。

静電気などの影響により正常に動作しない場合があります。

ワイヤレス通信機2を、次のような場所に設置しないでください。到達距離が短くなったり、正常に動作しないことがあります。

- ・ 金属に囲まれた場所  
（スチール製キャビネットの中など）
- ・ 金属製の壁への設置
- ・ 電子レンジなどの付近

ワイヤレス通信機2は毎日午前3時前後に自動で再起動を行います。再起動中はアプリやHEMS等からの操作はできません。また、シャッターとの通信を行うため、ワイヤレス通信機2のSIGランプが赤、緑に点灯します。

スマートスピーカー連携で音声誤認識をした場合、動作しなかったり他のシャッターが動作したりする可能性が想定できます。誤動作しても危険がないよう確認したうえでご使用ください。

アプリ、HEMS、スマートスピーカー等、複数の端末から同時にシャッター操作を行った場合、ワイヤレス通信機2は受け付けた順に操作を実行します。

## ご使用にあたっての留意点

- セレコネクト2の設定・操作は宅内（無線LANルーター、ワイヤレス通信機2の電波が届く範囲）で行ってください。
- セレコネクト2を宅内モードで使用している場合は、同時に複数のスマートフォンで起動できません。別のスマートフォンを起動する場合は、お使いのスマートフォンの操作方法にしたがってアプリを終了させてください。
- セレコネクト2を操作中に、ホーム画面や違うアプリに切り替えたのちにセレコネクト2に戻ると、メイン画面に戻ります。設定の途中だった場合、それまでの入力は保存されません。



設定中の画面



スマートフォンのホーム画面



メイン画面

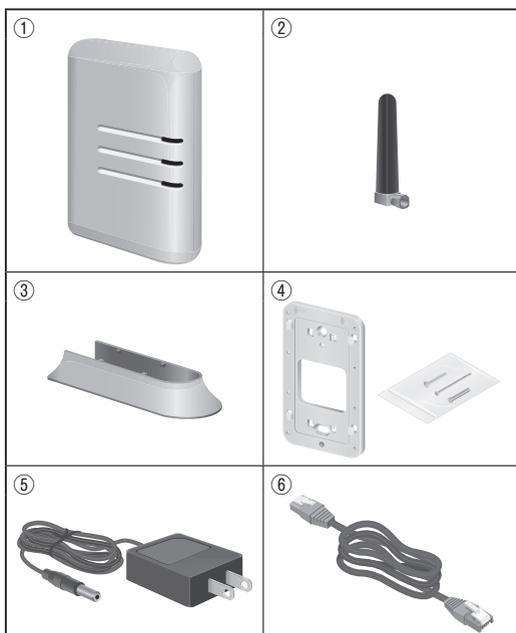
- アプリは常に最新のバージョンをご使用ください。
- AndroidとiOSではアプリ内のボタン配置が異なる場合があります。

# ご使用になる前に

## ■ 付属品

パッケージ内に、下記の付属品が入っていますのでご確認ください。万が一、不足している場合は、お買い求めの販売店（ハウスメーカー、工務店など）にご連絡ください。

- ① ワイヤレス通信機2
- ② アンテナ  
(ワイヤレス通信機2に接続済)
- ③ 台座
- ④ 壁掛けホルダー（取付ねじ）
- ⑤ ACアダプタ
- ⑥ LANケーブル（50cm）
- ⑦ 取扱説明書（本書）



## ■ 専用アプリのダウンロード

セレコネットをご使用いただくには、専用アプリが必要です。お客様ご自身で以下からダウンロードしてください（無料）。

対応OS	ダウンロード先	推奨OS Ver	提供元
Android	Playストア	Ver5.0以上	文化シャッター 株式会社
iOS	App Store	Ver10.0以上	

アプリ名：  
『セレコネット』

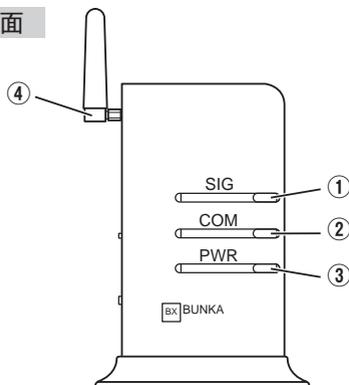


※「セレコネット」で検索してください。

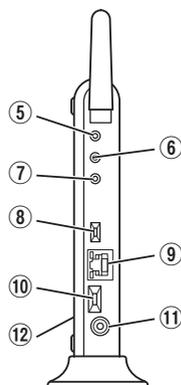
※iPadの場合、検索範囲を「iPhoneのみ」に設定してください。

# 各部のなまえとはたらき

側面



背面



## ① SIGランプ

シャッター本体に内蔵の受信機と、信号の送受信中に点灯します。

## ② COMランプ

無線LANルーターとの接続状態を表します。

## ③ PWRランプ

電源のON/OFF状態を表します。

## ④ アンテナ (付属)

アンテナは接続したままでご使用ください。

## ⑤ SETボタン

シャッターのID (※) の登録/消去時に使用します。

## ⑥ WPSボタン

無線LANルーターとWi-Fiで接続する場合の設定時に使用します。

LANケーブルで接続する場合は使用しません。

## ⑦ PRGボタン

登録しているシャッターのID (※) の消去時やリセット操作時に使用します。

## ⑧ 通信切替スイッチ

通信方式 (Wi-Fi接続/LANケーブル接続) の切替を行います。

出荷時：有線LAN (LANケーブル接続)

## ⑨ LANケーブル用端子

LANケーブルを接続します。

Wi-Fiで接続する場合は使用しません。

## ⑩ 電源スイッチ

電源のON/OFF切替を行います。

出荷時：OFF

## ⑪ ACアダプタ用端子

ACアダプタを接続します。

## ⑫ ラベル

ワイヤレス通信機2側面に貼付

※ シャッター付属のワイヤレススイッチ、またはリモコンのIDをさします。

## 各部のなまえとはたらき

ランプ名称	色	パターン	状態
SIG ランプ	赤	点滅 (0.5秒点灯→0.5秒消灯)	送信機登録モード中
		点灯 (2秒間)	・ 無線信号受信時 ・ (送信機登録モード中) 送信機登録時
		点滅 (0.1秒点灯→0.1秒消灯) 2秒間	(送信機登録モード中) 登録済の送信機信号を受信時
	緑	点灯 (2秒間)	無線信号送信時
	オレンジ	点灯	通信不良、電源OFF状態のシャッター存在時
	赤→緑	交互点滅 (赤0.5秒→緑0.5秒) 2秒間	初期化中
	オレンジ→緑	交互点滅 (オレンジ0.5秒→緑0.5秒) 2秒間	設定リセット中
COM ランプ	緑	点灯	有線LAN接続状態
		点滅 (2秒点灯→0.5秒消灯)	有線LAN接続失敗時
	オレンジ	点灯	Wi-Fi接続状態
		点滅 (2秒点灯→0.5秒消灯)	アドホックモード時
	オレンジ→緑	交互点滅 (オレンジ0.5秒→緑0.5秒)	WPS中
		高速交互点滅 (オレンジ0.1秒→緑0.1秒)	WPS接続先検出時
—	消灯	ネットワーク未接続	
PWR ランプ	緑	点灯	電源ON状態
	—	消灯	電源OFF状態

# 壁掛けホルダーの取付け

壁掛けホルダーを取り付けると、ワイヤレス通信機2を壁に設置することができます。

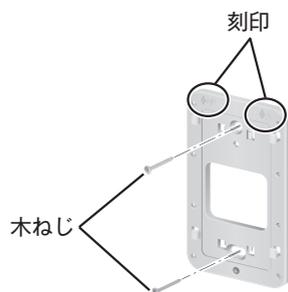
## 1 壁掛けホルダーを下記の方法で、壁に取り付けてください。

### 注記：

- 壁掛けホルダーの刻印の矢印を上方向にして取り付けてください。

### ①木下地、合板に取り付ける場合

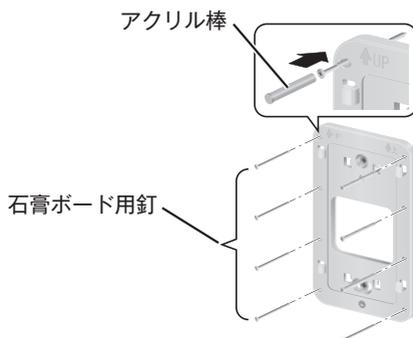
付属の木ねじ2本で固定してください。



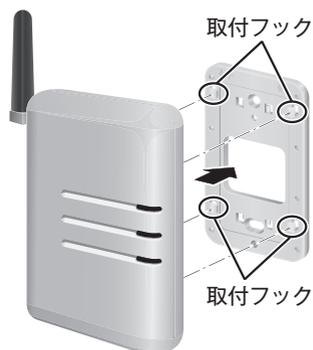
### ②石膏ボード下地に取り付ける場合

付属の石膏ボード用釘8本を、斜めに打ち込み固定してください。

※打ち込んだら、アクリル棒で最後まで押し込んでください。



## 2 ワイヤレス通信機2の取付穴を、壁掛けホルダーの取付フックに差し込んで、取り付けてください。



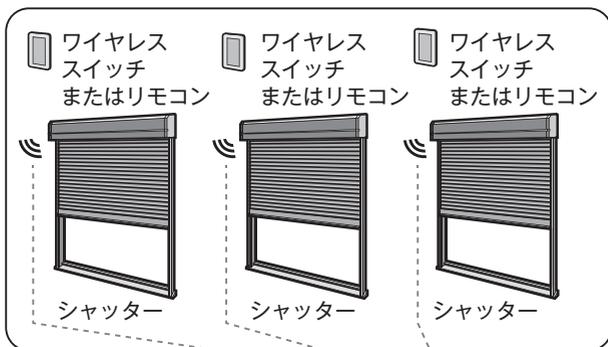
# 操作モードについて

アプリは次の2つのモードで使用可能です。

## ●宅内モード

ご自宅内で操作するモード。シャッター操作やタイマー設定など、ほぼ全ての機能が使用可能です。

※ご自宅の無線LANルーターにスマートフォンをWi-Fi接続する必要があります。

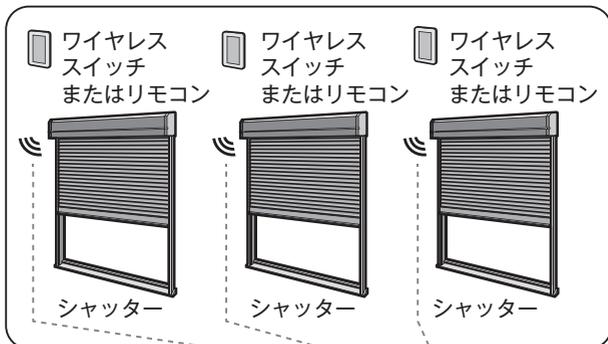


スマートフォン 無線 LAN ルーター ワイヤレス通信機 2  
(お客様準備品) (お客様準備品)

## ●宅外モード

インターネット回線を経由して、外出先等のご自宅外から操作するモード。シャッター操作およびシャッター状態通知（プッシュ通知）の設定機能が使用可能です。

※アプリを宅内モードで起動して、「宅外モード初期設定」を行った後、宅外モードが使用可能です。



スマートフォン  
(お客様準備品)

無線 LAN ルーター  
(お客様準備品)

ワイヤレス通信機 2

# 無線LANルーターとの接続方法

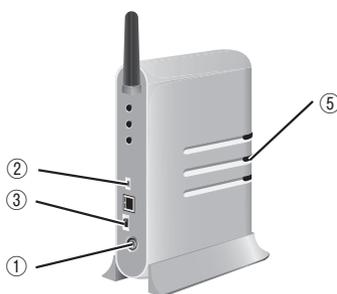
## ■ 無線LANルーターとワイヤレス通信機2をLANケーブル(付属)で接続する場合(推奨)

### 設定に必要なもの

- (1) 無線LANルーター (お客様準備品)  
モデム等に接続され、インターネット回線に接続可能なルーター。
- (2) ワイヤレス通信機2
- (3) LANケーブル(付属)  
付属品もしくは10BASE-T、100BASE-TXに適合している市販品を使用してください。

**1** 無線LANルーターの電源を入れてください。

**2** ACアダプタ①を接続し、ワイヤレス通信機2の通信切替スイッチ②を「有線LAN」にしてから電源スイッチ③を「ON」にしてください。  
※出荷時は「有線LAN」に設定されています。



**3** ワイヤレス通信機2と無線LANルーターをLANケーブル④で接続してください。  
※無線LANルーターのLANポートに接続してください。WANポートに接続しないでください。



**4** COMランプ⑤が緑色に点灯していることをご確認ください。

# 無線LANルーターとの接続方法

## ■ 無線LANルーターとワイヤレス通信機2をWi-Fiで接続する場合

### 設定に必要なもの

#### (1) 無線LANルーター（お客様準備品）

無線LANルーターとの設定詳細は、無線LANルーターの取扱説明書をご参照ください。

#### (2) ワイヤレス通信機2

※Wi-Fiで接続する場合、無線LANルーターとワイヤレス通信機2の設置箇所などによっては、通信が不安定となる場合がありますので、LANケーブルでの接続を推奨します。



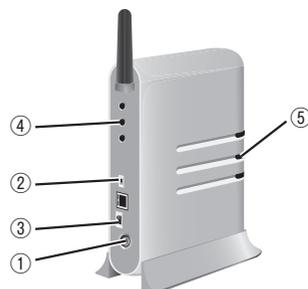
◀ 説明動画「ワイヤレス通信機の接続方法<セレクト>」は  
こちら

- 1 無線LANルーターをWPS待機状態にしてください。

無線LANルーターを  
WPS待機状態にする  
(お客様準備品)



- 2 ACアダプタを①に接続し、ワイヤレス通信機2の通信切替スイッチ②を「Wi-Fi」にしてから電源スイッチ③を「ON」にしてください。

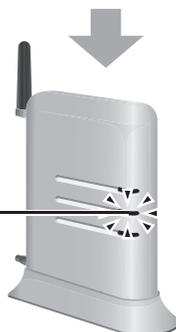


- 3 ワイヤレス通信機2のWPSボタン④を2秒以上押して、WPS待機状態にしてください。

しばらく待ちCOMランプ⑤がオレンジ色に点灯したら設定は完了です。

WPS待機中はCOMランプがオレンジと緑の交互に点滅します。

COMランプ  
(オレンジ)が  
点灯するまで待つ

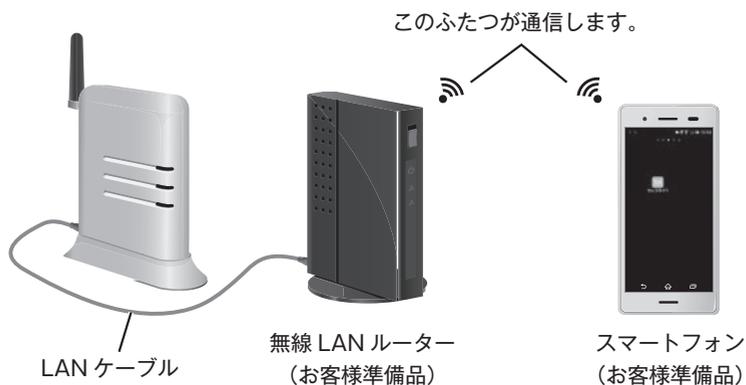


# 初期設定方法

初期設定方法には次の2通りがあります。

## インフラストラクチャ・モード (標準)

無線LANルーター (お客様準備品) を使用して、ワイヤレス通信機2と通信する場合。  
(13ページ参照)



## アドホック・モード (特殊)

無線LANルーターを使用せず、スマートフォンから直接ワイヤレス通信機2へ通信する場合。  
(14ページ参照)

※無線LANルーターを設置する前、もしくは無線LANルーターが故障したときに動作させるモードです。宅外モードおよび通知メール機能、スマートスピーカー連携機能、プッシュ通知機能は使用できません。



## 初期設定方法



説明動画「アプリの初期設定／名称変更くセレコネクト」は  
こちら

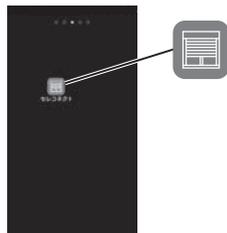
### ■ インフラストラクチャ・モード (標準)

- 1 専用アプリをダウンロードしてください。  
(5ページ参照)
  - ・無線LANルーターのWi-Fiに接続してください。

※パスワードを要求されたら無線LANルーターのWi-Fiパスワードを入力してください。

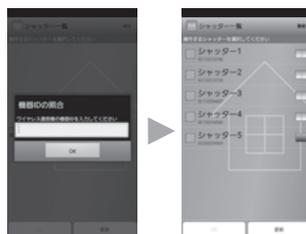


- 2 スマートフォンの画面で専用アプリ『セレコネクト』のアイコンをタップしてください。



- 3 ワイヤレス通信機2の機器IDを入力してください。(初回設定時のみ)

※機器IDはワイヤレス通信機2側面のラベルに記載されています。機器ID入力後メイン画面に切り替わり、工場出荷時に登録されているシャッターのIDが表示されます。



入力後のメイン画面

#### 注記：

- セキュリティ考慮のため、専用アプリ初回起動時は、ワイヤレス通信機2の機器IDの入力が必要です。正しい機器IDを入力しないと、メイン画面には移行しません。

ワイヤレス通信機2	BX	文化シャッター
型式：SCX1801		
LOT：*****		
管理番号：*****		
機器ID：*****		
アドホックモード使用時		
SSID：BX*****		
KEY：*****		

MADE IN CHINA

ワイヤレス通信機2  
側面ラベル例

## 初期設定方法

### ■ アドホック・モード (特殊)

- 1 専用アプリをダウンロードしてください。  
(5ページ参照)
  - ・スマートフォンのWi-Fi接続を「ON」状態にしてください。
  - ・ワイヤレス通信機2の通信切替スイッチ  
①を「Wi-Fi」に設定後、電源スイッチ  
②を「ON」にしてください。



- 2 スマートフォンのWi-Fi接続画面に、『BX\*\*\*\*\*』が表示されたらタップしてください。パスワードの要求がありますので、KEYを入力してください。  
※『BX\*\*\*\*\*』およびKEYは、ワイヤレス通信機2側面のラベルに記載されています。



- 3 スマートフォンの画面で専用アプリ『セレクトネット』のアイコンをタップしてください。

- 4 ワイヤレス通信機2の機器IDを入力してください。  
入力後メイン画面に切り替わり、登録されているシャッターのIDが表示されます。  
※機器IDはワイヤレス通信機2側面のラベルに記載されています。

#### 注記：

- セキュリティ考慮のため、専用アプリ初回起動時は、ワイヤレス通信機2の機器IDの入力が必要です。正しい機器IDを入力しないと、メイン画面には移行しません。



ワイヤレス通信機2  
側面ラベル例



# 初期設定方法

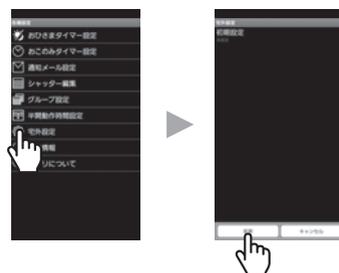
## ■ 宅外モードの初期設定

※ 宅外設定は、無線LANルーターがインターネット回線に接続されている必要があります。

- 1 アプリを起動し、メイン画面で「設定」をタップしてください。



- 2 「宅外設定」をタップし、「変更」をタップしてください。



- 3 設定変更用のパスワードを入力して、「OK」をタップしてください。  
「パスワードの照合を完了しました」と表示します。  
「パスワード：1234（半角）」  
※パスワードは固定です。



- 4 「初期設定」をタップしてください。  
ユーザ登録ページに移ります。



## 初期設定方法

- 5 ユーザID、パスワード、メールアドレス、郵便番号を入力し、「確認」をタップしてください。

ユーザIDは8文字以上30文字以下です  
パスワードは8文字以上24文字以下です  
※使用できる文字はアルファベットと数字です。  
※パスワードはアルファベットと数字を混在させてください。



- 6 入力内容を確認いただき、「登録」をタップしてください。初期設定の通信を行います。

「初期設定」欄に「設定済み」と表示されていれば、設定は完了です。



### 注記：

- 宅外設定時のユーザID、パスワード、郵便番号、メールアドレスの入力は、利用者の責任にて正しく行ってください。また、セキュリティ確保のため、入力はお客様ご自身で行ってください。
- ユーザID、パスワードを忘れた場合、宅外設定のやり直しと共に、スマートスピーカーなど連携機器の設定や、家族のスマホの設定もやり直しになります。また、ユーザID、パスワードの管理はおお客様の責任にて適切に行ってください。ご家族に対しても同様をお願いいたします。
- 第三者に想像されやすいようなパスワード（名前、誕生日、町名、番地、車の車種/ナンバーetc.）、およびランダム入力等のハッキング行為で容易に突破されそうなパスワードは、防犯上絶対に避けてください。
- パスワードの入力時は、第三者にのぞき見られないようご注意ください。
- スマートフォンの管理（盗難・紛失・廃棄時取扱い・売却時取扱い、パスワード無しの置きっぱなし）に注意してください。万一、スマートフォンを紛失した場合は宅外モードの初期設定をやり直してください。
- 宅外設定時のユーザIDは、他の人が既に登録しているものは、登録できません。
- 宅外モード設定時のパスワードと、セレコネクトアプリの設定変更用パスワード（1234固定）は異なるパスワードです。

# シャッターの操作



説明動画「シャッターの操作<セレクト>」は  
こちら

## ■ 宅内モードでシャッターを操作する

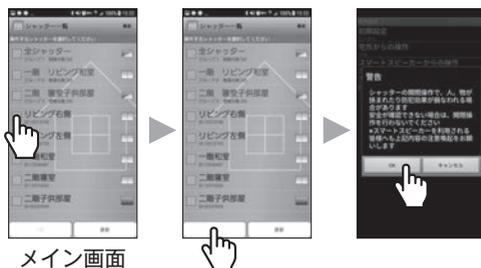
※ワイヤレススイッチの操作、シャッター本体の取扱いは、別冊の取扱説明書をご参照ください。

- 1 アプリを起動すると、メイン画面が表示され、登録されているシャッター一覧を表示します。操作したいシャッターを選択し✓印を付けて、「OK」ボタンをタップしてください。

操作画面に切り替わります。\*

複数のシャッターを選択することも可能です。

※ガレージシャッターの場合は操作画面に移行する前に警告のポップアップ表示があります。

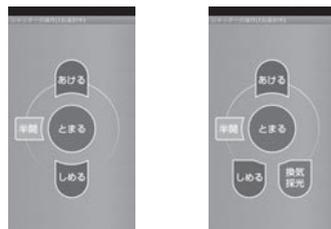


- 2 操作したいボタンをタップしてください。

※換気・採光ボタンは、換気・採光モデルのみを選択したときに表示されます。

※操作後は以下のメッセージが表示され、操作に応じてシャッターが動作します。「通信機への要求中です・・・」→「ワイヤレス通信機にシャッターの操作を要求しました」

※複数のシャッターを選択し操作した場合、シャッターはメイン画面に表示されている順番で、3~4秒ごとに順次作動します。停止操作も順次行われるため、すぐに停止させたい場合はワイヤレススイッチで停止操作を行ってください。



スタンダードモデル※ 換気・採光モデル

※ガレージシャッターの場合は半開ボタンは表示されません

## シャッターの操作

※半開ボタンは次の動作を行います。(半開機能は、操作すると必ずシャッターが半分開いている状態にする機能ではありません。下表のように、シャッターの状態に合わせて、設定した秒数動作するという機能です。)

	閉状態のシャッターに対して半開操作した場合・・・	→	設定した秒数（上昇時間）だけシャッターを開けます。
	開状態のシャッターに対して半開操作した場合・・・	→	設定した秒数（降下時間）だけシャッターを閉めます。半開操作前のシャッター停止位置により、全閉位置まで閉まる場合もあります。

シャッターの状態確認はアイコンで確認できます。(22ページ参照)

上昇時間・降下時間は「半開動作時間の設定」で変更できます。(38ページ参照)

半開非対応のシャッターには半開ボタンは表示されません。また、複数のシャッターやグループを選択した場合も、半開ボタンは表示されません。

### 注記：

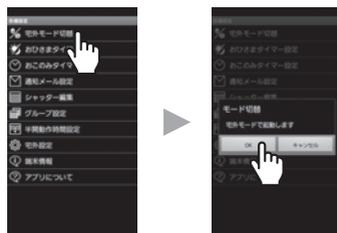
- 宅内モードの場合、専用アプリは複数のスマートフォンでは同時に起動できません。別のスマートフォンで専用アプリを起動する場合は、お使いのスマートフォンの操作方法にしたがいアプリを終了させてください。

# シャッターの操作

## ■ 宅外モードでシャッターを操作する

- 1 設定画面の「宅外モード切替」をタップし、「OK」をタップしてください。ログイン画面が表示されます。

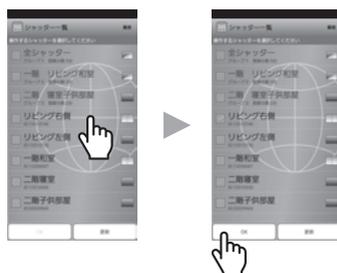
※「宅外モード切替」は、宅外モードの初期設定を行わないと表示されません。



- 2 宅外モードの初期設定で設定したパスワードを入力して、「ログイン」をタップしてください。

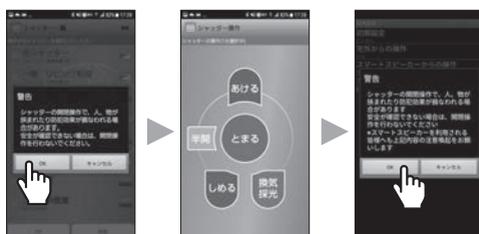


- 3 宅内モード同様に、メイン画面が表示されます。操作したいシャッターを選択し✓印を付けて、「OK」ボタンをタップしてください。複数のシャッターを選択することも可能です。



- 4 表示された内容をご確認いただき、「OK」ボタンをタップしてください。操作画面に切り替わります。操作したいボタンをタップしてください。

※複数のシャッターを選択し操作した場合、シャッターはメイン画面に表示されている順番で3~4秒ごとに順次作動します



※ガレージシャッターの場合は操作画面に移行する前に警告のポップアップ表示があります。すぐに停止させたい場合はワイヤレススイッチまたはリモコンで停止操作を行ってください。

※インターネット回線を経由してシャッター操作が行われるため、インターネット回線の状況によってシャッターが作動するまでに時間がかかる場合や、操作できない場合があります。

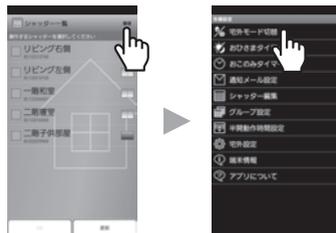
# シャッターの操作

## ■別のスマートフォンから宅外モードで操作する

ユーザID、パスワードは、ご家族で共有になります。

**1** 新たに宅外モード操作を行いたいスマートフォン端末を用いて、宅内モードでアプリ起動を行ってください。  
(宅内モードで起動するための初期設定方法は13ページ参照)

**2** メイン画面で「設定」をタップし、「宅外モード切替」→「OK」の順にタップしてください。ログイン画面が表示されます。  
※「宅外モード切替」は、宅外モードの初期設定を行わないと表示されません。



**3** 宅外モードの初期設定で設定したパスワードを入力して、「ログイン」をタップしてください。



**4** 宅内モード同様に、メイン画面が表示されます。



# シャッターの操作

## ■ブラインドシャッターの角度調整を行う（宅内・宅外モード共通）

※ワイヤレススイッチの操作、ブラインドシャッター本体の取扱いは、別冊の取扱説明書をご参照ください。

- 1** アプリを起動すると、メイン画面が表示され、登録されているシャッター一覧を表示します。操作したいブラインドシャッターを選択し✓印を付けて、「OK」ボタンをタップしてください。

操作画面に切り替わります。

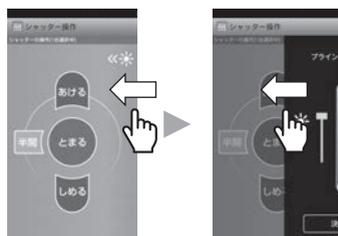
複数のブラインドシャッターを選択することも可能です。



メイン画面

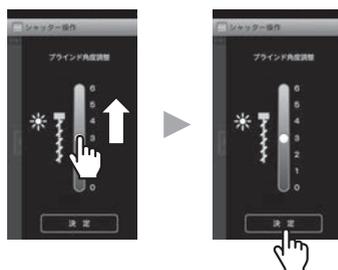
- 2** ブラインドシャッター選択時は、操作画面右上に「<<☀」マークが表示されます。画面の右端をスワイプしてください。

※操作対象にブラインドシャッター以外を含めた場合（ブラインドシャッターと換気・採光モデル等）、「<<☀」マークは表示されず、角度調整は行えません。



- 3** スライダーのつまみをスワイプして、ブラインドの角度を指定して、「決定」をタップしてください。

角度は0～6の7段階に調整が可能です。（下表参照）



指定値	0	1	2	3	4	5	6
動作後のブラインド角度	0°	約15°	約30°	約45°	約60°	約75°	約90°
画面アイコン							

※角度調整を行った場合、ブラインドシャッターは閉鎖の状態に応じて次の動作を行います。

全閉停止中：指定された角度に動作

全閉停止中以外：一度全閉し、その後指定された角度に動作

## シャッターの操作

### ■ シャッターの状態確認

#### アイコンの種類と説明

アイコン	説明	
	開状態	シャッターが開いている状態、シャッター開動作中、途中停止中、換気・採光の状態（換気・採光モデルのみ）、停電復帰時 ※停電復帰時は、シャッターの状態にかかわらず、開状態が表示されます。一度全開することで、通常の見表示にもどります。
		
	閉状態	シャッターが閉まっている状態、シャッター閉動作中
	異常状態	シャッターに異常が発生した状態 ※シャッターの障害物感知装置作動時や開閉機のサーマルプロテクタ作動時を示します。シャッター本体の取扱説明書をご確認ください。
	通信不良	シャッター本体に搭載している、リモコン受信機から状態を取得できなかった状態 ※一時的に通信不良が発生した可能性が考えられます。「更新」ボタンを押してシャッターの状態を再度取得してください。改善されない場合は、「故障かなとおもったら」をご確認ください。(52ページ参照)
	電源OFF	シャッターの電源OFF時 ※通信不良状態が続いた場合表示されます。ワイヤレススイッチでシャッターが操作できるか確認してください。操作できる場合、ワイヤレス通信機2をシャッターに近づけて設置し、改善するかご確認ください。
	混在状態	グループ設定を行ったシャッターに開状態のものと閉状態のみのが混在している状態（グループ設定は25ページ参照）
		
	応答なし	ワイヤレス通信機2から応答がなかった状態 ※シャッターの操作を行った場合は、実際にシャッターが動作したかをご確認ください。

## シャッターの操作

以下のアイコンは、一部機種種のシャッターのみ表示されます。

アイコン	説明	
	半開状態	シャッターが全開位置以外で停止している状態
	開動中	シャッター開動中
		
	閉動中	シャッター閉動中
		
	開閉機保護機能作動	開閉機のサーマルプロテクタ作動時など、開閉機保護機能がはたらいた状態
	開閉機故障	開閉機が故障した状態 56ページに記載してある文化シャッターサービス株式会社までご連絡ください。

### 注記：

- シャッター状態確認は通信状況や、タイミングにより正確でない場合があります。
- シャッター状態確認で、操作結果と異なるシャッター状態が表示される場合は、シャッター状態確認の更新を試みてください。何度かシャッター状態確認の更新をして表示内容が変わらない場合は、できるだけ早くシャッターの状態を目視で確認をするようにしてください。ただし、他のご家族が操作された場合など、ご自身の操作内容と異なる状態表示がされることがあります。

# シャッターの操作



◀ 説明動画「アプリの初期設定／名称変更<セレコネクト>」は  
こちら

## ■ シャッターの名称設定/変更

シャッターに名称を設定する、または変更することができます。  
(初期設定はシャッター1・2・・・等と表示されます)

1 メイン画面で「設定」をタップしてください。



2 「シャッター編集」をタップし、「名称変更」を選択して「OK」をタップしてください。

注記:

- 各シャッターのIDは、シャッター付属のワイヤレススイッチ、またはリモコンの裏面に表示されているIDです。裏面に表示されている「ID」が、どこのシャッターか事前にご確認ください。



3 名称を設定、または変更するシャッターを選択し、名称を入力して「OK」をタップしてください。(最大15文字)

- 名称には以下の文字は使用できません。  
「半角カナ」「全角英数字」「記号」
- 設定する名称は接続する全てのスマートフォン(およびスマートスピーカー)で共有されます。



# シャッターの操作



◀ 説明動画「グループの設定・変更<セレクト>」は  
こちら

## ■ グループの設定/変更

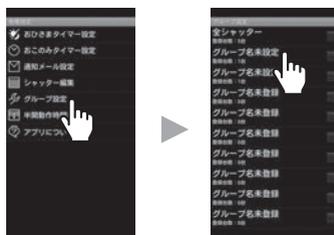
複数のシャッターをグループ分けして、そのグループに対して一括操作が可能です。

※グループは最大10件設定が可能です。なお、はじめから設定済の「全シャッター」は変更、削除できません。

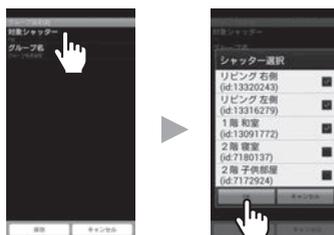
1 メイン画面で「設定」をタップしてください。



2 「グループ設定」をタップすると、グループが一覧表示されますので、変更したいグループを選択しタップしてください。



3 「対象シャッター」をタップ後、グループに登録したいシャッターを選択し「OK」をタップします。



- 名称には以下の文字は使用できません。  
「半角カナ」「全角英数字」「記号」
- 設定する名称は接続する全てのスマートフォン（およびスマートスピーカー）で共有されます。
- 「全シャッター」グループにはガレージシャッターは登録されません。
- ガレージシャッターは、ガレージシャッター同士でなければグループに登録できません。

## シャッターの操作

- 4 「グループ名」をタップ後、グループ名を入力し「OK」をタップします。



- 5 「保存」をタップするとグループが作成され、チェックを入れたグループが、シャッター一覧に表示されます。



### ■ グループの削除

チェックマークを外すと、グループの登録内容が削除されます。

「全シャッター」グループは削除できません。

チェックマークを外すとシャッター一覧に表示されなくなります。

# シャッターの操作

## ■ シャッターの表示並べ替え

メイン画面のシャッターの順番を並べ替えることが可能です。

※複数のスマートフォンで接続する場合は、スマートフォンごとに設定が必要です。

1 メイン画面で「設定」をタップしてください。



2 「シャッター編集」をタップし、「並べ替え」を選択して「OK」をタップしてください。



3 現在のメイン画面での並び順が表示されます。変更したいシャッターをドラッグ操作してください。



4 並べ替えが完了したら、「保存」をタップしてください。メイン画面での並び順が変更されます。



# 開閉タイマーの設定

開閉タイマーの設定には、おひさまタイマーとおこのみタイマーの2通りがあります。

※ガレージシャッターに対しては設定できません。

## おひさまタイマー設定 (下記参照)

おおよその日の出、日の入り時刻に合わせて、シャッターの開閉時刻を自動的に調整する機能です。

## おこのみタイマー設定 (30ページ参照)

シャッターの開閉を行う時刻、曜日を自由に設定し、最大10通りのシャッターの開閉時刻をおこのみで調整する機能です。

※ワイヤレス通信機2 1台につき、10通りのタイマー設定を登録できます。

※複数のスマートフォンで設定した場合は、最後に設定したスマートフォンでの設定内容が有効となります。

## ■おひさまタイマー設定



◀ 説明動画「おひさまタイマー設定<セレコネクト>」はこちら

1 メイン画面で「設定」をタップしてください。



2 「おひさまタイマー設定」をタップし、「変更」をタップしてください。



3 画面に表示される説明文をご理解いただいた上で、設定変更用のパスワードを入力してください。

「パスワードの照合を完了しました」と表示します。

パスワード：1234 (半角数字)

※パスワードは固定です。





## 開閉タイマーの設定

### 5 設定変更が完了したら「保存」をタップしてください。

※換気・採光、半開（上昇）、半開（降下）、角度調整1～6は、対応しているシャッターにしか設定できません。

※複数のシャッターを選択した場合、シャッターはメイン画面に表示されている順番で作動します。



### ■おこのみタイマー設定



◀ 説明動画「おこのみタイマー設定<セレコネクト>」はこちら

### 1 メイン画面で「設定」をタップしてください。



### 2 「おこのみタイマー設定」をタップし、「変更」をタップしてください。



### 3 画面に表示される説明文をご理解いただいた上で、設定変更用のパスワードを入力してください。

「パスワードの照合を完了しました」と表示します。

パスワード：1234 (半角数字)

※パスワードは固定です。



## 開閉タイマーの設定

4 変更するタイマーを選択してください。

5 下記項目の設定を行い、「OK」をタップしてください。

図1は「時刻」を設定した場合の画面です。



(図 1)

### ■ 設定項目

項目	設定内容	備考
動作設定※1	全開、全閉、半開（上昇）※2、半開（降下）※3、換気・採光、角度1～6	動作の設定
時刻	00：00～23：59	—
繰り返し	日曜～土曜	—
対象シャッター	最大32台	グループは選択できません。
ラベル	全角10文字以内	入力した文字がおこのみタイマーの一覧画面で表示されます。

※1 換気・採光、半開（上昇）、半開（降下）、角度調整1～6は、対応しているシャッターにしか設定できません。

※2 設定時刻のときに閉状態  のシャッターに限ります。開状態  のシャッターは動作しません。

※3 設定時刻のときに開状態  のシャッターに限ります。閉状態  のシャッターは動作しません。

6 設定変更が完了したら「保存」をタップしてください。

「設定の保存が完了しました」の表示が出ます。

注記：

- 保存後、設定したタイマーにチェックマークが付いていることを確認してください。チェックマークが付いているタイマーが有効です。無効にしたい場合はチェックマークを外してください。



### 便利な使い方

おひさまタイマーとおこのみタイマーを組み合わせて使うことができます。

例えば、「朝は一年を通して同じ時刻でいい。夕方は、暗くなったら閉めたい」というときは、次の様に設定します。

- ・ おこのみタイマー：「動作設定」項目を全開に、「時刻」項目を6:00に、「繰り返し」項目を日～土に設定する。
- ・ おひさまタイマー：「日の入」項目を全閉にする。

# 通知メールの設定

シャッターの状態を電子メールで通知する機能です。ワイヤレス通信機2が、無線LANルーターを介してお客様のスマートフォンへメールを送信します。

無線LANルーターがインターネット回線に接続されている場合に使用可能な機能です。

注記：

- シャッターの状態が変化したときに配信されるメールは、実際にシャッターが動作してから数分後に配信されます。
- インターネット通信モデム、メールサーバ、無線LANルーターの状態により、メールが遅れて配信されたり、配信されない場合があります。



◀ 説明動画「通知メール設定<セレクト>」はこちら

## 通知メールのステップ

### 1 送信元メールアドレスの設定 (33ページ参照)

ワイヤレス通信機2がメールを送信するために、初期設定を行う必要があります。



### 2 受信メールアドレスの設定 (36ページ参照)

シャッター状態を通知するスマートフォンのメールアドレスを設定します。



### 3 テストメールの送信 (36ページ参照)

通知メール機能を使用する場合は、「共通設定」、「受信メールアドレスの設定」を設定後に必ずテストメールの送信を行い、メール送信が行えることを確認してください。



### 4 メール受信設定 (37ページ参照)

メールの受信は、シャッターの状態が変化するとき（例えば、開いたとき、閉まったとき）、もしくは決められた時刻に定期的受信する方法の2通りから選択できます。

- シャッターの状態が変化したときにメールで受信したい場合
- 定期的にメールで受信したい場合

# 通知メールの設定

## 1 送信元メールアドレスの設定

1 メイン画面で「設定」をタップしてください。



2 「通知メール設定」をタップし、設定変更用のパスワードを入力してください。

『パスワード：1234（半角数字）』

※パスワードは固定です。



3 「共通設定」をタップし、各項目（34ページ参照）をタップしてください。



4 各項目を設定後、「OK」をタップし、「保存」をタップしてください。

「設定の保存が完了しました」の表示が出ます。

**注記：**

- 設定を変更した際は、必ず「保存」をタップしてください。「保存」をタップしないと変更した内容が反映されません。



## 通知メールの設定

項目	設定内容
送信メールサーバ	プロバイダのsmtpサーバを入力してください。
サーバのポート番号	・ 暗号化の種類が「なし」もしくは「STARTTLS」の場合→587と入力してください。 ・ 暗号化の種類が「SSL」の場合→465と入力してください。
ログインユーザー名*	プロバイダとのご契約時に支給されたユーザー名（ユーザーID）を入力してください。 ※プロバイダによって、メールアドレスがユーザー名である場合もあります。
ログインパスワード*	プロバイダとのご契約時に支給されたパスワードを入力してください。
暗号化の種類	有線LAN通信時は「なし」に固定されます。 Wi-Fi通信時は「なし、SSL、STARTTLS」の3種類からプロバイダの暗号化の種類にあったものを選択してください。
送信元メールアドレス*	プロバイダとのご契約時に支給されたメールアドレスを入力してください。 ※このメールアドレスから、シャッターの状態を記載したメールが送信されます。

※ プロバイダから支給されたメールアドレス、パスワードを変更している場合、変更後のメールアドレス、パスワードを入力してください。

※ メールサーバ等がご不明な場合、ご契約のプロバイダへお問い合わせください。フリーメールの場合は、提供会社へお問い合わせください。

### 設定内容 ヤフーメールでの例（2021.1月時点）

送信メールサーバ：smtp.mail.yahoo.co.jp

サーバのポート番号：465

ログインユーザー名：xxxxx@yahoo.co.jp（お客様が取得したメールアドレス）

ログインパスワード：○○○○○○○（お客様がメールアドレス取得時に設定したパスワード）

暗号化の種類：SSL

送信元メールアドレス：xxxxx@yahoo.co.jp

## 通知メールの設定

### ■ 主要プロバイダ別の暗号化の種類

#### 通知メール機能の使用可否一覧

プロバイダ名	無線LAN通信時の暗号化の種類
BB.excite	なし
Yahoo! BB	なし
BIGLOBE	なし
楽天ブロードバンド	なし
OCN	なし
hi-ho	なし
Toppa	なし
BBiq	なし
IIJ4U	なし
WAKWAK	なし
ODN	なし
SpinNet	なし
@nifty	なし
AOL	なし
So-net	なし
plala	STARTTLSまたはSSL/TLS
SANNET	SSL/TLS
FUSION GOL	SSL/TLS
フリーメール	提供会社により異なります

※ サービス内容および提供条件は、2015年4月時点の各プロバイダのホームページの情報を元に掲載しております。改善等のため各社により予告なく変更される場合があります。詳細は各プロバイダへご確認ください。

※ 記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の登録商標および商標です。

# 通知メールの設定

## 2 受信メールアドレスの設定

1 「通知メール設定」内の「受信メールアドレス」をタップする。

受信メールアドレス（10件）が一覧で表示されます。



2 「[\*]未登録」をタップしてメールを受信したいスマートフォンメールアドレスを入力する。



3 入力後、「OK」をタップしてください。その後、設定を完了するため、「OK」をタップしてください。

注記：

- 登録したメールアドレスを削除したい場合は、メールアドレスを削除後「OK」をタップしてください。未登録に戻ります。
- 設定を変更した際は、必ず「OK」をタップしてください。「OK」をタップしないと変更した内容が反映されません。



## 3 テストメールの送信

1 「通知メール設定」内の「テストメール送信」をタップする。

確認画面が表示されます。

2 「OK」をタップする。

設定が正しい場合、「受信メールアドレス」で設定したメールアドレスにテストメールが送信されます。



# 通知メールの設定

## 4 メール受信設定

### ■ シャッターの状態が変化したときにメールで受信したい場合

1 「通知メール設定」内の「状態変化通知」をタップして、チェックボックスにチェックを入れてください。



2 「保存」をタップしてください。

注記：

- 設定を変更した際は、必ず「保存」をタップしてください。「保存」をタップしないと変更した内容が反映されません。

### ■ 定期的にメールで受信したい場合

1 「通知メール設定」内の「周期設定」をタップしてください。

項目	設定範囲	備考
時刻	00:00~23:59	—
繰り返し	日曜~土曜	—
対象メールアドレス	最大10件	通知先メールアドレスから選択します。
ラベル	全角 10文字以内	入力した文字が周期設定の一覧に表示されます。
周期設定	最大10件	—



2 設定したい周期をタップして、各項目を設定、入力してください。



\*チェックが付いている設定の周期でメールが届きます。

3 入力後、「周期設定」内の「保存」をタップしてください。

注記：

- 通知メールの設定を変更した際は、必ず「保存」をタップしてください。



# 半開動作時間の設定

## ■ 半開動作時間の設定

半開操作時の上昇時間、降下時間の変更が行えます。

※上昇時間、降下時間の初期値は20秒です。

5~35秒の範囲で変更が可能です。

1 メイン画面で「設定」をタップしてください。



2 「半開動作時間設定」をタップし、「変更」をタップしてください。



3 設定変更用のパスワードを入力してください。

「パスワードの照合を完了しました」と表示します。

パスワード：1234 (半角数字)

※パスワードは固定です。

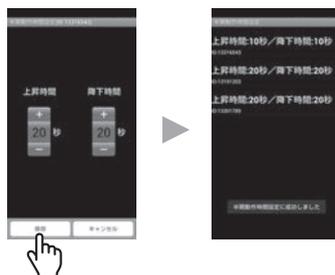


4 上昇時間、下降時間を変更したいシャッターをタップしてください。



5 上昇時間、降下時間を変更し、「保存」をタップしてください。

※変更後、半開操作を行い、お好みの高さでシャッターが停止するよう調整してください。



# シャッターの追加登録方法

増設したシャッターをセレクト2および専用アプリでご使用いただくには、ワイヤレス通信機2への登録が必要です。

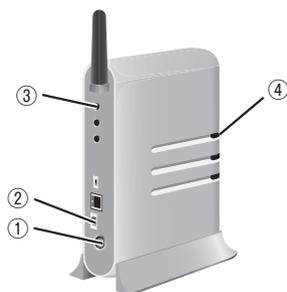
以下の手順で登録してください。

新規ご購入時、ワイヤレス通信機2とシャッターは既に登録されています。  
追加でシャッターを購入された場合のみ、以下の登録を行ってください。

**1** 登録したいシャッターのワイヤレス押しボタンスイッチ\*をご用意ください。

**2** ワイヤレス通信機2 ①にACアダプタを接続し、電源スイッチ②を「ON」にしてください。

**3** SETボタン③を3回押してください。  
SIGランプ④が赤色に点滅します。



**4** 登録したいシャッターのワイヤレス押しボタンスイッチ\*の「とまる」ボタン⑤を1回押してください。SIGランプが3秒間点灯した後、点滅に戻ります。

1分間、ワイヤレス押しボタンスイッチ\*から信号がない場合、SIGランプ④が消灯し登録が終了します。

**5** 続けて他のシャッターを登録する場合は、SIGランプ④が点滅状態であることを確認し、登録したいシャッターのワイヤレス押しボタンスイッチ\*の「とまる」ボタン⑤を押してください。

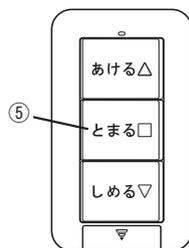
以上の操作を繰り返し、登録したい全てのシャッターを登録してください。

専用アプリにはシャッターを登録した順番で表示されます。順番の並べ替えは27ページをご参照ください。

**6** 登録後、SETボタン③を1回押して登録を終了してください。SIGランプ④が消灯します。

**7** アプリを立ち上げ、追加登録したシャッターが表示され操作できることを確認してください。

\*ワイヤレス押しボタンスイッチの代わりにリモコンでも可能です。



# シャッター状態通知（プッシュ通知）の設定

■ シャッターの状態変化をシャッタースマートフォンにプッシュ通知する  
シャッター状態通知（プッシュ通知）を設定することで、シャッターが開閉動作した際にシャッター状態を、スマートフォンの画面に通知します。

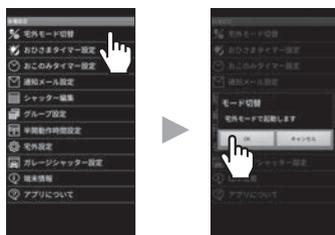


- ・ 宅外モード初期設定をおこないプッシュ通知をおこなうシャッターをセレクトアプリで選択する必要があります。
- ・ 宅外モード初期設定をおこなうと、ガレージシャッターは通知有効となります。（後で非通知に設定変更できます）

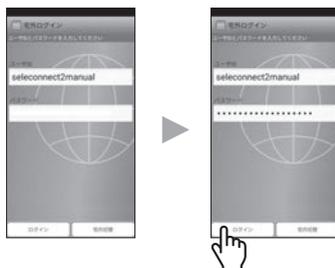
※通知の表示のされ方はスマートフォンの機種やスマートフォンの設定等によって異なります。（スマートフォンがロックされているときなど、通知が許可されていないタイミングでは通知がキャンセルされることもあります）

**1** 設定画面の「宅外モード切替」をタップし、「OK」をタップしてください。ログイン画面が表示されます。

※「宅外モード切替」は、宅外モードの初期設定を行わないと表示されません。



**2** 宅外モードの初期設定で設定したパスワードを入力して、「ログイン」をタップしてください。

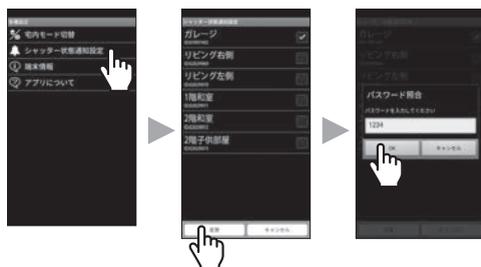


## シャッター状態通知 (プッシュ通知) の設定

- 3 宅内モード同様に、「宅外モード」のメイン画面が表示されます。この宅外モードにおいて、メイン画面で「設定」をタップしてください。



- 4 「シャッター状態通知設定」をタップし、変更をタップして設定変更用のパスワードを入力してください。【パスワード：1234 (半角数字)】  
※パスワードは固定です。

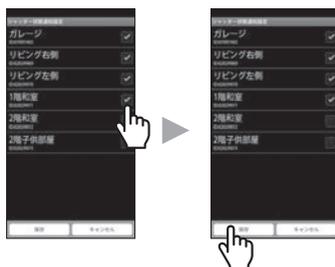


- 5 プッシュ通知したいシャッターにチェックを入れて保存をタップしてください。

「設定の保存が完了しました」の表示が出ます。

注記：

- 設定を変更した際は、必ず「保存」をタップしてください。「保存」をタップしないと変更した内容が反映されません。



## シャッター状態通知（プッシュ通知）の設定

<プッシュ通知内容と、メイン画面に表示される状態表示アイコンの対応>

シャッター状態通知 (プッシュ通知)	【状態表示アイコン】	
	窓シャッター ブラインドシャッター	ガレージシャッター
 セレコネクト・たった今 <b>セレコネクトからの通知</b> ガレージ1が開きました 2020-10-01 10:00:00	全閉⇒全開  全閉⇒途中停止 	全閉⇒全開 
 セレコネクト・たった今 <b>セレコネクトからの通知</b> ガレージ1閉じました 2020-10-01 10:00:00	全開/途中停止⇒全閉 	全開/途中停止⇒全閉 
 セレコネクト・たった今 <b>セレコネクトからの通知</b> ガレージ1で障害物を感知しました 2020-10-01 10:00:00	障害物感知 	障害物感知 

セレクルーズⅡ（オプション）をお使いのガレージシャッターの状態通知では、セレクルーズⅡの自動信号をガレージシャッターが受け入れない時（手動操作優先モード）は通知文に『（自動モード無効中）』が付加されます。

 セレコネクト・たった今  
**セレコネクトからの通知**  
 （自動モード無効中）ガレージ1が開きました  
 2020-10-01 10:00:00

※セレクルーズⅡ（オプション）をお使いのガレージシャッターの状態通知では、セレクルーズⅡの自動下降途中で全閉前にシャッターが停止されたときや、ふたたびセレクルーズⅡ等でシャッターが開いたときは開いたままである旨の通知がされます。

 セレコネクト・たった今  
**セレコネクトからの通知**  
 ガレージ1が開いたままです  
 2020-10-01 10:00:00

※障害物感知が通知されたときは、障害物を取り除き、当該シャッターを停止ボタン操作などで一旦操作すると、障害物感知状態が解除され、更新されたシャッター状態を再度プッシュ通知されます。

## シャッター状態通知 (プッシュ通知) の設定

- プッシュ通知はスマートフォンのOSの機能を用いるため、セレクトアプリ使用時以外にも通知されます。
- 通信環境やスマートフォンの動作状況により、プッシュ通知が遅れる場合があります。また、ラジオ電波のような同時配信とは異なりスマートフォン1台毎の通信でプッシュ通知されるため、同じ通信環境下でもスマートフォン毎に異なるタイミングで通知されることがあります。スマートフォンの電源OFF時や圏外の時など通信できないときは、プッシュ通知がタイムアップによりキャンセルされることがあります。
- プッシュ通知のされ方は、スマートフォンの機種やOSの設定により異なります。なお、スマートフォンのOSの設定でプッシュ通知を許可しない設定をしている場合は、セレクトアプリ上で通知する設定にしても、プッシュ通知されません。(一般的に初期設定状態では、スマートフォンがロック時以外のプッシュ通知は許可されている機種が多くあります。)
- OS側で設定されるプッシュ通知の主要な設定内容：  
通知自体の許可/非許可、 ロック時の通知/非通知と内容の表示/非表示、  
通知音の有無、 バイブレーションの有無、 表示位置など

### 【iOS】

ホーム画面⇒「設定」⇒「通知」⇒「セレクト」または

ホーム画面⇒「設定」⇒「セレクト」⇒「通知」で、設定画面が開きます。

【Android OS】(一般的な場合。バージョンにより項目名が異なる場合もあります)

ホーム画面⇒「設定」⇒「通知とステータスバー」⇒「通知管理」⇒「セレクト」または

ホーム画面⇒「設定」⇒「アプリ」⇒「セレクト」⇒「通知」で、設定画面が開きます。

# ガレージシャッターの設定

## ■ガレージシャッターの設定を行う（セレクルーズⅡを使用する場合）

セレクルーズⅡ（オプション）使用時の自動閉待ち時間とブザーの設定を行います。自動待ち時間：自動降下の待ち時間の設定を行います。（製品出荷時の設定値：10秒）

※セレクルーズⅡでの自動閉閉は、自動上昇して50秒経過し、かつ自動無線信号を受信しなくなつてから設定秒数経過後、自動降下を行います。

ブザー設定：スマートフォンからの操作による降下時およびセレクルーズⅡによる自動降下時のセレクルーズⅡのブザー鳴動の有効／無効を設定します。（製品出荷時の設定値：有効）

セレクルーズⅡとは

セレクルーズⅡは、車載用自動閉閉リモコンです。車のUSBポート（差し込み口）もしくは電源ソケットに取り付けて、自動でガレージシャッターを開閉する製品です。

セレクルーズⅡのご使用方法については、セレクルーズⅡ同梱の取扱説明書をご参照ください。

- 1 メイン画面で「設定」をタップしてください。



- 2 「ガレージシャッター設定」をタップし、変更ボタンをタップして設定変更用のパスワードを入力してください。

『パスワード：1234（半角数字）』

※パスワードは固定です。



- 3 設定変更したいシャッターをタップしてください。

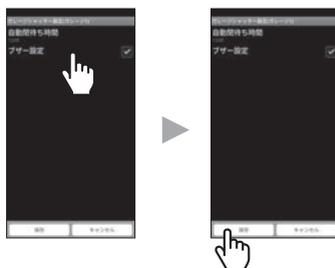


## ガレージシャッターの設定

- 4 「自動閉待ち時間」をタップしてください。自動閉待ち時間の選択画面（上下にスクロールできます）から設定したい秒数を選択し、「OK」をタップします。



- 5 ブザーの鳴動／非鳴動の設定をチェックボタンで行い「保存」をタップします。



### ガレージシャッターへの遠隔監視カメラ等の設置・使用について

- シャッターが見えないところから開閉操作を行う場合は、人・物などがはさまる、動き出したシャッターに驚いて転倒する等、おもわぬ事故につながるおそれや、防犯効果の低下につながるおそれがあることをご理解いただいた上で操作してください。
- 特に、ガレージシャッターについて、シャッターが見えない場所から開閉操作する場合には、事故防止のためにも遠隔監視カメラ（社外品・お客様用意）等、シャッター近傍や周囲の状況を把握しながら開閉操作ができるようにする設備・機器を設置して、使用することを推奨します。
- 遠隔監視カメラ（社外品・お客様用意）の設置のし方は、少なくとも全閉状態のシャッター最下端部の幅方向全体を見渡すことができるように遠隔監視カメラを設置するようにしてください。カメラ映像に全体がおさまらない場合や見えない部分が発生する場合には、カメラの設置位置を変えるか複数台のカメラを設置してシャッターの幅方向全体を安全確認できるようにしてください。

# 転居やワイヤレス通信機2を廃棄する場合の準備

## ■ リセット操作方法

次の場合は、ワイヤレス通信機2のリセット操作を行ってください。

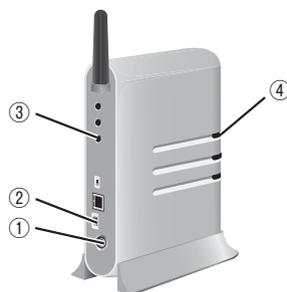
- ・ 住宅を退去される場合
- ・ 中古物件に入居される場合

リセット操作を行うと、タイマー設定やシャッター名称、宅外設定等がリセットされ、工場出荷状態に戻ります。

注記：

- 前の入居者の宅外設定が残っていると、前の入居者が宅外から操作できてしまう場合があるため、必ずリセット操作を行ってください。

- 1 ワイヤレス通信機2に①ACアダプタを接続し、③PRGボタンを押したまま②電源スイッチを「ON」にしてください。
- 2 ②電源スイッチを「ON」した後も、③PRGボタンを押し続けてください。
- 3 ③PRGボタンを3秒以上押し続けると、④SIGランプがオレンジ色と緑色の交互に点滅し、リセット操作完了です。PRGボタンを離してください。



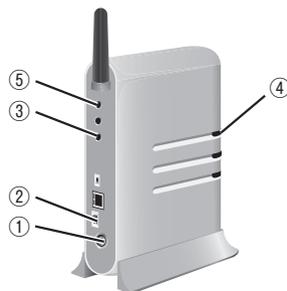
## ■ 初期化

ワイヤレス通信機2を廃棄する場合、初期化を行ってワイヤレス通信機2のシャッター登録を削除してください。

注記：

- 初期化を行うと、シャッター登録含む全ての設定が初期化されます。シャッター操作が行えなくなるため、ワイヤレス通信機2の廃棄時以外は初期化を行わないでください。

- 1 ワイヤレス通信機2に①ACアダプタを接続し、③PRGボタンと⑤SETボタンの両方を押したまま②電源スイッチを「ON」にしてください。
- 2 電源スイッチ②を「ON」した後も、③PRGボタンと⑤SETボタンを押し続けてください。
- 3 ③PRGボタンと⑤SETボタンを3秒以上押し続けると、④SIGランプが赤色と緑色の交互に点滅し、初期化完了です。③PRGボタンと⑤SETボタンを離してください。



# ユーザID、パスワードを忘れてしまった場合

ユーザID、パスワードを忘れてしまった場合、お手数ですが再登録をお願いします。

## 注記

- 問い合わせによるユーザID、パスワードの確認はできません。
- 再登録を行った場合、古いユーザID、パスワードは使用できません。
- 複数のスマートフィン端末で使用されている場合、全てのスマートフォン端末で宅内モード起動→新しいユーザID、パスワードによる宅外モードログインが必要です。

1 宅内モードでアプリ起動を行ってください。

2 メイン画面で「設定」をタップして、「宅外設定」をタップしてください。



3 「変更」をタップして、パスワードを入力してください。「パスワードの照合を完了しました」と表示します。

パスワード：1234 (半角)

※パスワードは固定です。



4 「初期設定」をタップして、「OK」ボタンをタップしてください。ユーザ登録ページに移りますので、15ページ「宅外モードの初期設定」同様にユーザ登録を行ってください。



# スマートスピーカーから操作する場合の設定方法

## ■スマートスピーカーからの操作を有効にする

セレコネクト2は次のスマートスピーカーに対応しています。

Amazon製Amazon EchoなどAmazon Alexa搭載のスマートスピーカー

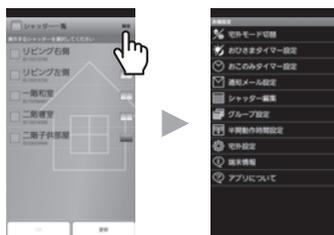
Google製Google HomeなどGoogleアシスタント対応のスマートスピーカー

スマートスピーカーから操作を行いたい場合、ワイヤレス通信機2の設定を変更する必要があります。

スマートスピーカー側の設定は、別途スマートスピーカー側のアプリで行う必要があります。

1 宅内モードでアプリ起動を行ってください。

2 メイン画面で「設定」をタップして、「宅外設定」をタップしてください。



3 「変更」をタップして、パスワードを入力してください。「パスワードの照合を完了しました」と表示します。

パスワード：1234 (半角)

※パスワードは固定です。

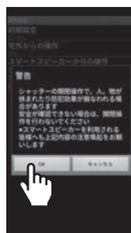


4 「スマートスピーカーからの操作」をタップして、「有効」を選択して「OK」ボタンをタップしてください。



## スマートスピーカーから操作する場合の設定方法

- 5 警告が表示されますので、内容をよくお読みになり、了承いただける場合は「OK」ボタンをタップしてください。



- 6 「設定の保存が完了しました」と表示されたら設定完了です。



- 7 ガレージシャッターが登録されている場合には、「ガレージシャッターパスワード (Googleアシスタント用)」が表示されています。Googleアシスタントでガレージシャッターを音声操作する場合には、ガレージシャッターを操作するとき用いるパスワード (4桁の数字) の設定が必要です。



- 8 「ガレージシャッターパスワード (Googleアシスタント用)」をタップします。



## スマートスピーカーから操作する場合の設定方法

9 設定したい任意のパスワード（4桁半角数字）を入力して「OK」をタップしてください。

（先頭が「0」であったり、4桁とも同じ数字など、設定できないパスワードがあります。）

※パスワードは第三者が容易に推測されにくいパスワードに設定してください。またパスワードは適切に管理してください。



10 「設定の保存が完了しました」と表示されたら設定完了です。



# 仕様

## 本製品の主な仕様

電圧 (ACアダプタ)	入力：AC100V 50/60Hz 出力：DC6V 1A	
消費電力	約3W	
有線LANポート	10BASE-T 100BASE-TX (RJ45モジュラジャック) (全/半二重・オートネゴシエーション)	
特定小電力無線	使用周波数	429MHz帯 426MHz (受信のみ)
	送信電力	10mW以下
	実用到達距離	10~50m
無線LAN	使用周波数	2.4GHz帯
	サポート規格	IEEE802.11b/g/n
	伝送速度	IEEE802.11b：11Mbps IEEE802.11g：54Mbps IEEE802.11n：72Mbps
適合規格	ECONET Lite Ver1.10	
登録可能な送信機の台数	最大32台	
使用温度範囲	0℃~40℃	
使用湿度範囲	90% RH以下 (結露および氷結のなきこと)	

## その他

機器ID	ワイヤレス通信機2側面ラベルに記載
管理番号	
SSID	
KEY	

## 注記：

- ワイヤレス通信機2とシャッターは定期的に自動で通信を行います。この際、ワイヤレス通信機2のLED表示灯 (SIG) が点灯します。(緑色と赤色)

# 故障かなとおもったら

症状	チェック項目	処理
アプリが起動しない	スマートフォンのWi-FiがOFFになっていませんか？	スマートフォンのWi-FiをONにして、ワイヤレス通信機2が接続されている無線LANルーターと接続してください。
	ワイヤレス通信機2の電源がOFFになっていませんか？	ワイヤレス通信機2の電源をONにしてください。
	別のスマートフォンがアプリを起動していませんか？	別のスマートフォンのアプリを終了してください。同時に複数のスマートフォンでは操作できません。 短時間にアプリの起動を繰り返すと、一時的にアプリの起動できなくなることがあります。少し時間をおいてアプリの起動を行ってください。
	ワイヤレス通信機2の通信範囲外から操作していませんか？	ワイヤレス通信機2の通信範囲内（Wi-Fiの電波が届く範囲）に移動してから起動してください。
共通	ワイヤレス通信機2と無線LANルーターの接続は完了していますか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワイヤレス通信機2と無線LANルーターがLANケーブルで接続されている場合は、COMランプが緑色に点灯していることを確認してください。 消灯していたり、緑色に点滅している場合、無線LANルーターとの接続が完了していません。 ワイヤレス通信機2と無線LANルーターの電源を切り、無線LANルーターの電源を入れて、起動した後にワイヤレス通信機2の電源を入れてください。（10ページ参照）</li> <li>ワイヤレス通信機2と無線LANルーターがWi-Fiで接続されている場合は、COMランプがオレンジ色に点灯していることを確認してください。 消灯していたり、オレンジ色に点滅している場合、無線LANルーターとの接続が完了していません。再度、WPSの接続設置を行ってください。（11ページ参照）</li> </ul>
	ワイヤレス通信機2の通信切替スイッチは正しく設定されていますか？	無線LANルーターとLANケーブルで接続する場合は「有線LAN」に、Wi-Fiで接続する場合は「Wi-Fi」に切り替えてください。
	ワイヤレス通信機2と無線LANルーターがLANケーブルで接続されている場合、正常に通信できていない可能性があります。	ワイヤレス通信機2の電源スイッチを一度OFFにして、再度ONにしてください。
	ワイヤレス通信機2の電源が入らない	ワイヤレス通信機2の電源スイッチがOFFになっていませんか？

## 故障かなとおもったら

症状	チェック項目	処理
シャッターが動かない	シャッターの元電源が切れていませんか？	シャッターの元電源を入れてください。
	シャッターが凍結していませんか？	シャッターの凍結を排除してから操作してください。
	複数のシャッターを一斉操作、もしくはグループ操作していませんか？	各シャッターは3~4秒ごとに順次作動します。しばらくお待ちください。
スマートフォンから操作してもシャッターがとまらない	複数のシャッターもしくはグループを一斉停止操作していませんか？	各シャッターは3~4秒ごとに順次停止します。すぐに停止させたい場合は、ワイヤレススイッチで停止操作を行ってください。
タイマーで動かない	タイマーの設定は正しく行えていますか？	各種タイマーの設定内容を確認してください。 おひさまタイマー ・ 日の出、日の入りいずれかが「有効」であること ・ 繰り返しに曜日が正しく設定されていること ・ 対象シャッターに、タイマー設定したいシャッターが選択されていること おこのみタイマー ・ 設定したタイマーが有効になっていること ・ 繰り返しに曜日が正しく設定されていること ・ 対象シャッターに、タイマー設定したいシャッターが選択されていること
		ワイヤレス通信機2の内部時刻がずれていませんか？（ワイヤレス通信機2の電源OFF時は、時刻が変化しません）
	ワイヤレス通信機2の電源がOFFになっていませんか？	ワイヤレス通信機2の電源をONにしてください。
	スマートフォンの内部時刻がずれていませんか？（ワイヤレス通信機2の内部時刻は、スマートフォンの内部時刻に同期します）	スマートフォンの内部時刻のずれを直した後、アプリを起動してください。
	シャッターの状態表示（アイコン）はどの状態ですか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>半開（上昇）は、日の出時刻またはタイマー設定時刻に開状態だった場合、動作しません。</li> <li>半開（降下）は、日の入り時刻または設定時刻に閉状態だった場合、動作しません。28、30ページをご参照ください。</li> </ul>

## 故障かなとおもったら

症状	チェック項目	処理
通信不良のアイコンが出ている、もしくはワイヤレス通信機2のLED表示灯(SIG)がオレンジ色に点灯している	ワイヤレス通信機2とシャッターの間で通信不良が発生しています。	もう1度スマートフォンから操作してください。また、アンテナがワイヤレス通信機2に接続されているか確認してください。ワイヤレス通信機2の設置場所が、「ご使用上の注意」(1~3ページ)に記載された場所に該当しないか確認してください。該当する場合は設置場所を変えてください。
通知メールが設定できない	各設定を行った後「保存」をタップしましたか？	各項目に必要な事項を入力後、「保存」をタップしてください。「保存」をタップしないと変更した内容が反映されません。
メールが届かない	無線LANルーターはインターネット回線に接続されていますか？	無線LANルーターがインターネット回線に接続されていることを確認してください。また、アドホック・モードで使用している場合、通知メール機能はご使用できません。
	テストメールの送信は行えましたか？	行えなかった場合、設定を再確認ください。また、受信メールアドレスからのメールが受信できる設定になっているか確認してください。
	メール送信条件は正しく設定されていますか？	設定内容を確認してください。
届いていたメールが届かなくなった	無線LANルーターやモデム、メールサーバの状態によって届かなくなった可能性があります。	無線LANルーターやモデムの再起動(電源再投入)を行ってください。「通知メール設定-共通設定」の設定内容の見直しを行ってください。
通信不良が記載されたメールが届いた(ワイヤレス通信機2とシャッターは定期的に通信を行っており、一次的に通信不良が発生した場合、メールが送信されます)	ワイヤレス通信機2とシャッターの間で通信不良が発生しています。	通信不良と表示されたシャッターが操作可能か、ワイヤレススイッチおよびアプリで確認してください。

## 故障かなとおもったら

症状	チェック項目	処理
HEMSコントローラから操作できない	ワイヤレス通信機2の電源がOFFになっていませんか？	ワイヤレス通信機2の電源をONにしてください。
	ワイヤレス通信機2と無線LANルーターの接続は完了していますか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワイヤレス通信機2と無線LANルーターがLANケーブルで接続されている場合 無線LANルーターが起動した後、ワイヤレス通信機2の電源をONにしてください。(10ページ参照)</li> <li>ワイヤレス通信機2と無線LANルーターがWi-Fiで接続されている場合 ワイヤレス通信機2のWi-Fiランプが点灯していることを確認してください。点灯していない場合、WPSの接続設定を行ってください。(11ページ参照)</li> </ul>
	ワイヤレス通信機2と無線LANルーターが正常に通信できていない可能性があります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワイヤレス通信機2と無線LANルーターがLANケーブルで接続されている場合 ワイヤレス通信機2の電源スイッチを一度OFFにして、再度ONにしてください。</li> <li>ワイヤレス通信機2と無線LANルーターがWi-Fiで接続されている場合 ワイヤレス通信機2のWi-Fiランプが点灯していることを確認してください。点灯していない場合、WPSの接続設定を行ってください。(11ページ参照)</li> </ul>
アプリまたはHEMS画面上の表示と、実際のシャッターの状態が異なる	ワイヤレス通信機2とシャッター間の通信が失敗した可能性があります。	ワイヤレススイッチでシャッターを操作して、状態が変化することを確認してください。
シャッター異常がアプリまたはHEMS画面に表示される	シャッターの障害物感知装置が作動したか、モーターのサーマルプロテクタ等の保護機能が作動しました。	異常表示されたシャッターを確認してください。シャッターの下にももの等がある場合は移動させてください。

# 修理のご案内

---

## 修理のご用命はATSSへ——

突然のシャッターや窓シャッターの故障。そんな時は、文化シャッターサービス株式会社のATSS=アットタイムサービスシステムをご利用ください。フリーダイヤルひとつで365日素早く対応いたします。

アットタイムサービスシステム

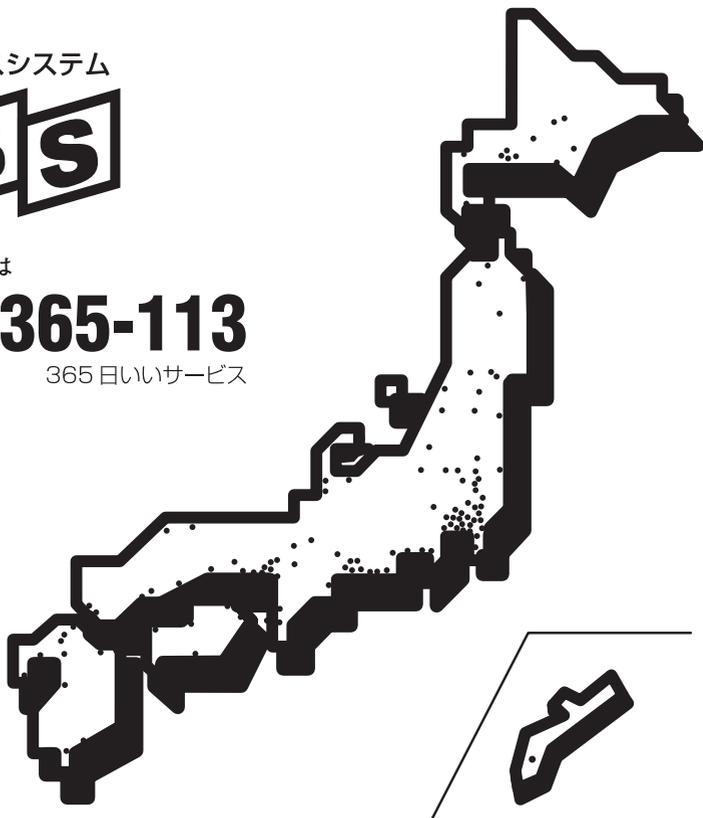
**ATSS**

修理に関するお問い合わせは



**0120-365-113**

365日いいサービス



### 【商標について】

- ・ セレコネット、セレコネット2は、文化シャッター株式会社の商標または登録商標です。
- ・ App Store は Apple Inc. のサービスマークです。iOS は、米国 Cisco のライセンスに基づき使用されています。
- ・ Android は Google Inc. の登録商標です。
- ・ Amazon、Amazon Alexa、Amazon echo、Amazon.co.jp、Amazon.com は Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標または登録商標です。

# 製品保証

## 保証期間

施工業者よりの引渡し日（注1、注2）から2年間とします。

（注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

（注2）分譲住宅（建売住宅）・分譲マンションの場合は、建築主様への引渡し日とします。

## 保証内容

取扱説明書、ラベルその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き、無料修理いたします。

ただし、遠隔地や離島へ出張修理の場合は交通に要する実費をいただく場合もあります。

## 免責事項

保証期間内でも、次のような場合には有償修理となります。

- 1 天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、高潮、津波、地震、噴火、落雷、洪水、地盤沈下、火災など）による不具合、またはこれらによって製品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- 2 製品または部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗。木製品のそり、干割れ等）や経年劣化（樹脂部分の変質、変色など）、またはこれらにともなう錆、かび、またはその他の不具合
- 3 製品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食またはその他の不具合（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など）
- 4 自然現象や使用環境に起因する不具合（例えば、結露・凍結、風による振動・共鳴音など）
- 5 表示された製品の性能を超えた性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合（例えば、カタログなどに記載された耐風圧以上の風圧に起因するものなど）
- 6 建築躯体の変形など、製品以外に起因する製品の不具合
- 7 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- 8 当社の手配によらない加工、組立、施工（基礎工事、取付工事、シーリング工事など）、管理、メンテナンスなどに起因する不具合（例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、工事中の養生不良による変色、腐食など）
- 9 お客様自身の組立て、取付け、修理、改造（必要部分の取外しを含む）に起因する不具合
- 10 引き渡し後の操作誤り、整備不良または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
- 11 使用に伴う接触部分の摩耗・傷・塗装のはがれや時間経過による塗装の退色、樹脂部分の変質・変色、めっきの劣化またはこれらに伴う錆などの不具合
- 12 施工当時実用化されていた科学や技術、知識では予測することが不可能な現象、またはこれが原因で生じた不具合
- 13 犬、猫、鳥、ネズミ、昆虫、ゴキブリ、クモなどの小動物またはつるや根などの植物に起因する不具合
- 14 機能上支障のない音、振動など感覚的現象
- 15 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※ 保証期間経過後の修理、交換などは、有料とします。

※ 本記載によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、その他についてご不明な場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。



## 設定、接続に関するお問い合わせ

ワイヤレス通信機2の接続や、スマートフォンの設定に関するお問い合わせは、お客様相談室にご相談ください。

お客様相談室：03-5844-7111

受付時間：平日 9:00～17:00

●お問い合わせは最寄りの文化シャッター（株）支店、営業所もしくは取扱店にご相談ください。

**文化シャッター株式会社**

本社／〒113-8535 東京都文京区西片1丁目17-3  
お客様相談室 03 (5844) 7111

**S 4 9 2**

2021.03-003-J

# スマートスピーカー連携について(Amazon Echo シリーズ)

セレコネクト2  
型式:SCX1801

このたびは、当社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
Amazon echo シリーズとの連携にあたって、製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は大切に保管してください。  
また、シャッター本体、セレコネクト2本体の取扱説明書もあわせてお読みください。

## スマートスピーカー(Amazon Echo シリーズ)の初期設定

※既に使用中のスマートスピーカー(Amazon Echo シリーズ)をそのまま使う場合、この作業(①~④の作業)は不要です。

※海外版の Amazon Echo シリーズは弊社製品との連携についてサポートしていません。

- ① あらかじめ Amazon.co.jp のアカウントを用意してください。Amazon.co.jp のアカウントをお持ちでない場合は、Amazon.co.jp トップページのログインメニューから新規登録できます。 ※Amazon.com など海外向けサイトのアカウントでは使えません。
- ② スマートフォンに Amazon Alexa アプリをインストールして下さい。  
(Android は Play ストアから、iOS は App Store からインストールします。 ※それぞれ日本国内版)
- ③ Amazon Alexa アプリアプリを起動し、サインインしてください。(上記①のアカウントでサインインします)
- ④ スマートスピーカーの電源を入れ、その後の操作はスマートスピーカーおよび Amazon Alexa アプリの指示により設定を行ってください。

>>> Amazon Echo シリーズの初期設定について詳細は、Amazon.co.jp のヘルプページを参照してください <<<  
<https://www.amazon.co.jp/> のトップページ ⇒ ヘルプ ⇒ デバイスサポート  
⇒ Alexa 端末 ⇒ はじめての Echo〇〇 ⇒ Echo〇〇をセットアップする (※Echo〇〇:機種名)  
※2018年8月1日現在

## セレコネクトアプリ側の設定

「宅外設定」を初期設定して、それから「Alexa からの操作」を有効に設定にします。

※セレコネクトアプリのインストール、初期設定については、セレコネクト2本体の取扱説明書をご参照ください。

※AndroidとiOSではアプリ内のボタン配置等が異なる場合があります。また、今後のバージョンアップで画面デザインが変更される可能性もありますのでご了承ください。

- ⑤ お手持ちのスマートフォンをご自宅の無線LANルーターのWi-Fiに接続してセレコネアプリを起動してください。  
宅外モードで起動している場合は、宅内モードに切り替えてください。

- ⑥ 宅外設定メニューに入ります。パスコードの入力が求められる場合は、「1234」(半角)を入力してください。

手順1 メイン画面で「設定」をタップしてください。

手順2 「宅外設定」をタップしてください。

手順3 「変更」をタップしてください。

手順4 設定変更用のパスワードを入力して「OK」をタップしてください。

手順1



手順2



手順3



手順4



## セレコネクトアプリ側の設定(つづき)

- ⑦ 宅外設定の初期設定を行います。

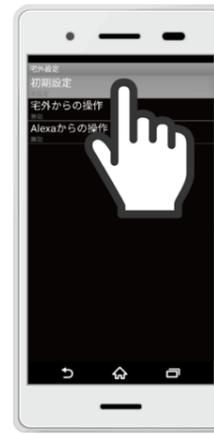
(手順詳細は、セレコネクト2本体の取扱説明書をご参照ください。設定済みの場合はこの作業は不要です。)

手順5 「初期設定」をタップしてください。

手順6 ユーザー登録ページへ移りますので、各項目を入力し、「確認」をタップしてください。

手順7 入力内容を確認し、「登録」をタップします。

手順5



手順6



手順7



- ⑧ 「宅外モード」を有効に設定します。

手順8 「宅外からの操作」をタップします。

手順9 「有効」を選択して「OK」をタップしてください。

- ⑨ 「Alexa からの操作」を有効に設定にします。

手順10 「Alexa からの操作」をタップします。

手順11 「有効」を選択して「OK」をタップしてください。

手順8



手順9



手順10



手順11



## セレコネクトスキルを有効に設定

Amazon Alexa アプリを用いて、セレコネクトスキルを有効に設定にします。

※AndroidとiOSではアプリ内のボタン配置等が異なる場合があります。また、今後のバージョンアップで画面デザインが変更される可能性もありますのでご了承ください。

⑩ お手持ちのスマートフォンを自宅の Wi-Fi に接続して、Amazon Alexa アプリを立ち上げてください。

⑪ セレコネクトスキルを有効にします

手順 12 Amazon Alexa へのログインが求められる場合は、ログインしてください。

手順 13 Amazon Alexa アプリのメニュー(アプリ画面左上のメニューアイコンから開く)から「スキル」を開きます。

手順 14 「すべてのスキル」画面から、「セレコネクト」を検索します。

手順 15 検索結果から、セレコネクトスキルの画面を開きます。

手順 16 「有効にする」ボタンをタップします。

手順 17 アカウントのリンクの設定画面が開き、IDとパスワードの入力を求められるので、⑦で設定した宅外操作の IDとパスワードを入力して「ログイン」をタップしてください。

手順 18 認証が求められますので、「認証」をタップします。

手順 19 正常にリンクされた旨の画面が表示されますので、左上の「×」をタップして画面を閉じ、Amazon Alexa アプリに戻ります。

手順 12



手順 13



手順 14



手順 15



手順 16



手順 17



手順 18



手順 19



⑫ 以上で、スマートスピーカーが使用できます。

## 操作例

以下の例のようにスマートスピーカー(Amazon Echo シリーズ)へ発話することで、音声操作ができます。

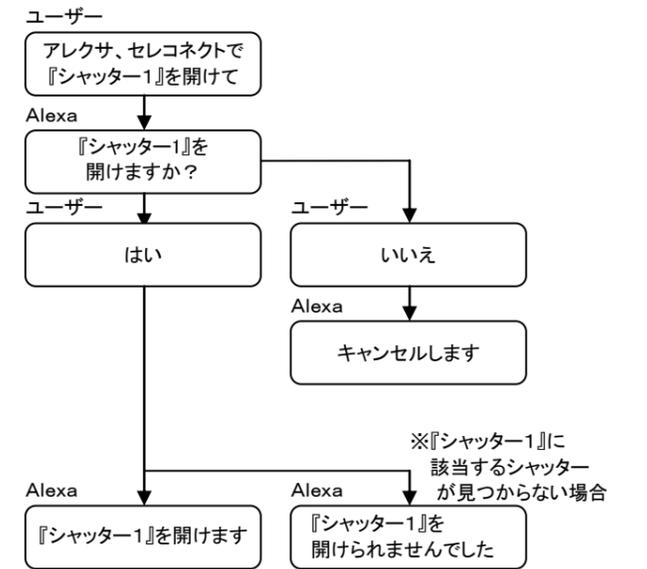
※シャッター開閉の音声操作は、開操作、閉操作、停止操作のみ可能です。

「アレクサ、セレコネクトで『シャッター1』を開けて」  
(開:あけて 閉:しめて 停:とめて)  
「アレクサ、セレコネクトで『シャッター1』の状態を教えて」  
「アレクサ、セレコネクトで使い方を教えて」

※上記発話例は、動かしたいシャッターのシャッター名称を「シャッター1」としている場合です。シャッター名称はセレコネクトアプリ上で設定したものを呼んでください。

(シャッター名称の代わりにセレコネクトアプリ上で設定したグループ名称で呼ぶことで、グループ内一斉操作も可能です。)

※発話内容をスマートスピーカーが誤認識したときは、操作が受付できません



## 音声操作を行うにあたっての注意点

シャッター名称は、スマートスピーカーの音声認識の癖などにより、認識しやすい名称と認識しにくい名称が生じますので、実際に発話して認識具合を確認し、スマートスピーカーが認識しやすいようにシャッター名称を設定することを、おすすめします。

また、音声操作でシャッターを開閉する場合のシャッター周囲の安全性には十分ご注意ください。

### <シャッター名称の文字>

シャッター名称は、セレコネクト専用アプリで設定するときの文字によってスマートスピーカーで認識する場合と認識しない場合が生じます。

(例) ○: 子供部屋 ×: こども部屋、コドモ部屋、こどもべや  
○: シャッター3 ×: シャッター③、シャッターⅢ、シャッター三

### <発話の仕方による誤認識>

発話の文言の発音やイントネーション、滑舌の具合により誤認識することがあります。また、物音や他の人の会話や反響音が混ざる場合には誤認識しやすくなります。スマートスピーカーまでの距離や向き、発話音量、声質、音程によっても影響を受けます。外来語や英文字名称は、英語の発音でないと認識しない場合があります。

(例) 発話: はい ⇒ 誤認識: あい  
発話: セレコネクト ⇒ 誤認識: 西コネクト 世良コネクト  
発話: リビングのシャッター ⇒ 誤認識: リビングをシャッター

### <音声操作時のタイムラグ>

音声を受けてから、音声認識し制御するまで数秒のタイムラグが生じます。音声によるシャッターの停止操作も同様に操作に時間を要しますので、音声操作でシャッターを開閉する場合のシャッター周囲の安全性には十分ご注意ください。

また、シャッターをすぐに停止させたい場合は、ワイヤレススイッチまたはリモコンで操作してください。

### <留守中や就寝中等に外部から不正に音声操作されないために>

ご自宅の電話機の留守電機能のスピーカー等を介して、外部から不正に音声操作されてしまうことを防ぐために、スマートスピーカーを電話機から十分離れた位置に置か、留守中、就寝中はスマートスピーカーのマイクをミュートにする等を、おすすめします。(ミュートON/OFFは、スマートスピーカー本体のミュートボタンを操作して切り替えてください)

### 【商標について】

セレコネクト、セレコネクト2は、文化シャッター株式会社の商標または登録商標です。  
App Store はApple Inc. のサービスマークです。iOSは、米国Ciscoのライセンスに基づき使用されています。  
Android はGoogle Inc. の登録商標です。  
Amazon、Amazon Alexa、Amazon echo、Amazon.co.jp、Amazon.comはAmazon.com,Inc.またはその関連会社の商標または登録商標です。

## スマートスピーカー連携について(Google アシスタント)

セレコネクト2  
型式:SCX1801

このたびは、当社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
Google アシスタントとの連携にあたって、製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は大切に保管してください。  
また、セレコネクト2本体の取扱説明書もあわせてお読みください。

## スマートスピーカーの初期設定(Google Home など Google アシスタント 搭載デバイス)

※既に使用中の Google アシスタント対応のスマートスピーカーをそのまま使う場合、この作業(①~④の作業)は不要です。

また、Google アシスタントをスマートフォンのみで使う場合もこの作業(①~④の作業)は不要です。

※Google アシスタントの設定で、言語が日本語以外に設定されている場合、弊社製品との連携をサポートしない場合があります。

- ① あらかじめ Google アカウントを用意してください。Google アカウントをお持ちでない場合は、www.google.co.jp トップページのログインメニューから新規登録できます。
- ② スマートフォンに Google Home アプリをインストールして下さい。  
(Android 版は Play ストアからインストールします。iOS 版は App Store からインストールします。 ※それぞれ日本国内版)
- ③ お手持ちのスマートフォンをご自宅の無線LANルーターのWi-Fiに接続し、スマートスピーカーの電源を入れます。
- ④ Google Home アプリを起動し、「使ってみる」をタップします。その後の操作はスマートスピーカーおよび Google Home アプリの指示により設定を行ってください。

>>> Google アシスタント 搭載デバイスの初期設定について詳細は、各メーカーのヘルプページを参照してください <<<  
Google Home の初期設定については、Google のヘルプページをご参照ください。

<https://support.google.com/> にて、例えば「Google Home セットアップ」と検索してください。

※2019年11月1日現在

## セレコネクトアプリ側の設定

「宅外設定」を初期設定して、それから「スマートスピーカーからの操作」を有効に設定にします。

※セレコネクトアプリのインストール、初期設定については、セレコネクト2本体の取扱説明書をご参照ください。

※Android と iOS ではアプリ内のボタン配置等が異なる場合があります。(本書では Android を例に説明します)

- ⑤ お手持ちのスマートフォンをご自宅の無線LANルーターのWi-Fiに接続してセレコネクトアプリを起動してください。  
宅外モードで起動している場合は、宅内モードに切り替えてください。
- ⑥ 宅外設定メニューに入ります。パスワードの入力が求められる場合は、「1234」(半角)を入力してください。  
手順1 メイン画面で「設定」をタップしてください。  
手順2 「宅外設定」をタップしてください。  
手順3 「変更」をタップしてください。  
手順4 設定変更用のパスワードを入力して「OK」をタップしてください。



## セレコネクトアプリ側の設定(つづき)

- ⑦ 宅外設定の初期設定を行います。  
(手順詳細は、セレコネクト2本体の取扱説明書をご参照ください。設定済みの場合はこの作業は不要です。)  
手順5 「初期設定」をタップしてください。  
手順6 ユーザー登録ページへ移りますので、各項目を入力し、「確認」をタップしてください。  
手順7 入力内容を確認し、「登録」をタップします。
- ⑧ 「宅外モード」を有効に設定します。  
手順8 「宅外からの操作」をタップします。  
手順9 「有効」を選択して「OK」をタップしてください。
- ⑨ 「スマートスピーカーからの操作」を有効に設定にします。  
手順10 「スマートスピーカーからの操作」をタップします。  
手順11 「有効」を選択して「OK」をタップしてください。



## アクション(セレコネクト スマートホーム) を有効に設定

Google アシスタントアプリを用いて、アクション(アクション名:セレコネクト スマートホーム)を有効に設定にします。

- ⑩ スマートフォンに Google アシスタントアプリをインストールして下さい。  
(Android 版は Play ストアからインストールします。iOS 版は App Store からインストールします。 ※それぞれ日本国内版)
- ⑪ お手持ちのスマートフォンを自宅の Wi-Fi に接続して、Google アシスタントアプリを立ち上げて下さい。  
(Google アシスタントアプリで Google アカウントへのログインを求められた場合はログインして下さい)
- ⑫ Google アシスタントアプリにてアクション(アクション名:セレコネクト スマートホーム)を有効にします  
 手順 12 画面下部の  アイコンをタップし、表示される画面の右上の Google アカウントのアイコンをタップして下さい。  
 手順 13 表示された Google アカウントが、利用したい Google アカウントであることを確認して、「アシスタント」タブを選択し、表示されたメニューの中から「スマートホーム」をタップします。  
 手順 14 「デバイス」タブを選択し、右下の「+」アイコンをタップします。  
 手順 15 「デバイスの追加」画面から、検索欄で「セレコネクト」を検索します。  
 手順 16 検索結果に表示された「セレコネクト スマートホーム」をタップします。  
 手順 17 アカウントのリンクの設定画面が開き、IDとパスワードの入力を求められるので、⑦で設定した宅外操作のユーザIDとパスワードを入力して「ログイン」をタップして下さい。  
 手順 18 認証を求められますので、「認証」をタップします。  
 手順 19 正常にリンクされた旨のメッセージが一時表示され Google アシスタントアプリに戻りますので、適宜デバイスを部屋に割り当てるなど Google アシスタントアプリの指示に従って、必要な設定を行なって下さい。



⑬ 以上で、スマートスピーカーが使用できます。

## 操作例

以下の例のようにスマートスピーカー(Google アシスタント 搭載デバイス)へ発話することで、音声操作ができます。

※シャッター開閉の音声操作は、開操作、閉操作、停止操作のみ可能です。

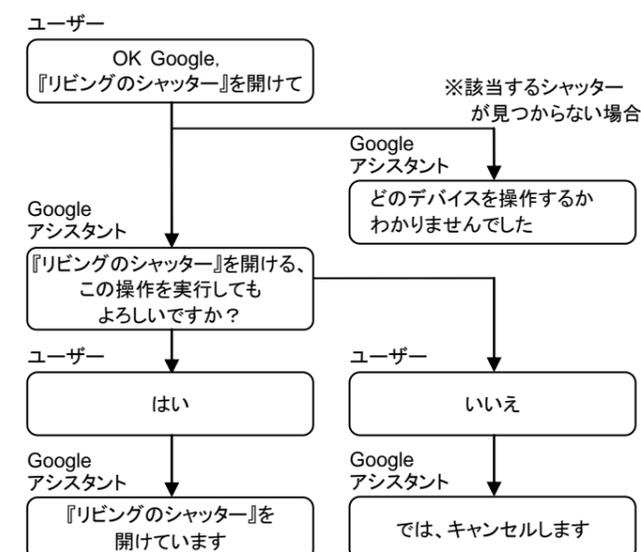
- 「OK Google, 「リビングのシャッター」を開けて」  
(開:あけて 閉:しめて 停:とめて)  
 「OK Google, 「リビングのシャッター」は開いている？」  
 「OK Google, 「リビングのシャッター」は閉まっている？」

(シャッターが異常状態にあるのかどうかを確認したいとき)  
 「OK Google, 「リビングのシャッター」は問題ある？」

※上記発話例は、動かしたいシャッターのシャッター名称を「リビングのシャッター」としている場合です。シャッター名称はセレコネクトアプリ上で設定したものを呼んでください。

(シャッター名称の代わりにセレコネクトアプリ上で設定したグループ名称で呼ぶことで、グループ内一斉操作も可能です。)

※発話内容をスマートスピーカーが誤認識したときは、操作を受付できません



## 音声操作を行うにあたっての注意点

シャッター名称は、スマートスピーカーの音声認識の癖などにより、認識しやすい名称と認識しにくい名称が生じますので、実際に発話して認識具合を確認し、スマートスピーカーが認識しやすいようにシャッター名称を設定することを、おすすめします。また、音声操作でシャッターを開閉する場合のシャッター周囲の安全性には十分ご注意ください。

### <シャッター名称の文字>

シャッター名称は、セレコネクト専用アプリで設定するときの文字によってスマートスピーカーで認識する場合と認識しない場合が生じます。

- (例) ○:子供部屋 ×:こども部屋、コドモ部屋、こどもべや  
 ○:シャッター3 ×:シャッター③、シャッターⅢ、シャッター三

### <発話の仕方による誤認識>

発話の文言の発音やイントネーション、滑舌の具合により誤認識することがあります。また、物音や他の人の会話や反響音が混ざると誤認識しやすくなります。スマートスピーカーまでの距離や向き、発話音量、声質、音程によっても影響を受けます。外来語や英文字名称は、英語の発音でないと認識しない場合があります。

- (例) 発話:はい ⇒ 誤認識:あい  
 発話:全シャッター ⇒ 誤認識:前シャッター  
 発話:リビングのシャッター ⇒ 誤認識:リビングをシャッター

### <音声操作時のタイムラグ>

音声を受けてから、音声認識し制御するまで数秒のタイムラグが生じます。音声によるシャッターの停止操作も同様に操作に時間を要しますので、音声操作でシャッターを開閉する場合のシャッター周囲の安全性には十分ご注意ください。

### <言語設定について>

Google アシスタントの言語設定が日本語でない場合、正しく動作しません。

### <留守中に外部から不正にシャッターを音声操作されないために>

ご自宅の電話機の留守電機能のスピーカー等を介して、外部から不正に音声操作されてしまうことを防ぐために、スマートスピーカーを電話機から十分離れた位置に置くか、自宅を留守にしている間はスマートスピーカーのマイクをミュートにする等しておくことを、おすすめします。(ミュートON/OFFは、スマートスピーカー本体のミュートスイッチを操作して切り替えてください)

### 【商標について】

セレコネクト、セレコネクト2は、文化シャッター株式会社の商標または登録商標です。  
 iOS、App Store はApple Inc. の登録商標です。  
 Google、Google アシスタント 及び Google Home は、Google LLC の商標です。

**BX** 文化シャッター

S494 2019.11-001-J